夕刊
新京日日新聞
定價　一部金三錢　一箇月金八十錢　郵稅一箇月金五十錢
新京永樂町四丁目一番地　新京日日新聞社　發行所
發行人　河本　編輯人　松本　印刷人　谷

棉麥借欵の眞相
國權喪失の事實暴露
國內に反對論高まる

【南京十二日發國通】宋子文の對米棉麥借欵は結局國內にて現品を消化し得ず、棉花の如きは海外に販路を求め、それに依つて得た金を軍費に充當すると云ふ變形的な結果を招來し愈々國權喪失の事實を暴露するに至つた之が爲國內に於る反對輿論は益々高まりつゝあり一方宋子文の歸國說と共に蔣介石も之が善後策に相當頭を惱ましてゐる模樣である

キロトン、營口より輸出されたるもの二、六六九キロトン其の殘余は大連で消化されて居る
因に右輸出先の主なるものは大阪、神戶、名古屋、廣東、香港等である

改良大豆混保入り見合せ
當業者の反對で

從來改良大豆は混合保管として取扱はれて居なかつたが先般來滿鐵本社より混合保管の一銘柄として入れては如何との提案あり新京鐵道事務所で四平街以北の各特產商に相談した結果各地共改良大豆は重に日本人が取扱つて居る關係上若し混合保管の一銘柄とせば
一、滿洲人が直接搬入して了ひ、日本人の仕事が無くなる
一、混合保管に入れたとしても取引の關係で改良混保大豆の銘柄とするよりも單なる改良大豆とした方が日本其他の賣先きに現品を渡す場合都合が良い
として反對意見ありたるにより新京鐵道事務所より右の旨本社へ申達した處十二日本社より各地方の不賛成を押切つてまでも之を施行するといふ意思はないとの回答あり改良大豆は從來通りの取扱を續けられる事になつた
尚昨七年度四平街以北改良大豆總逐キロトン數は三四、三五〇キロトンで其間大連より輸出されたもの一六、五八一

滿博デーに
謝、張兩總裁が
日滿實業家招宴

日滿大博覽會十五、十六、十七、三日は特に滿洲デー又日滿經濟界各方面の權威を網羅して日滿經濟統制上、日滿親善の實際化にとり劃期的意義ある日滿實業懇談會の開催されることは別項の如くであるが十七日には、謝外交部總長、張實業部總長が滿洲國側を代表して日滿實業關係者約三百名を招待することになつた

日滿實業懇談會
出席に先立ち
滿洲國代表語る

日滿經濟ブロツクの完成、滿蒙開發、滿蒙實相の日本內地紹介を目的として十五日より三日間大連に於て開催される日滿實業懇談會に出席する滿洲國側列席者は夫々大連に向ひつゝあるが、赴連に先立ち謝外交部、張實業部兩總長、財政部星野總務司長はそれぞれ左の如く語つた

張實業部總長談
滿洲國產業の開發の基礎の確立は日滿經濟ブロツクの完成と滿蒙產業の實体を普く日本內地に紹介徹底せしむる事が先決問題である、この意味に於て日滿經濟界各方面の權威者を網羅して開催される今回の日滿經濟懇談會に於ては全滿資源、金融、關稅、農牧、礦工業、移民等各問題に亘つて隔意なき意見を交換し滿洲產業開發並びに日本實業界の滿洲進出に一時代を劃するものたらしめたい

謝外交部總長談
滿洲國外交の大方針極東平和確立は、日滿支經濟統制とするもので、この意味に於て滿洲產業の開發を基礎工作とする滿洲の大玄關大連に於て開催される日滿博、滿洲デー及び日滿經濟界各方面の權威を網羅して開催される今回の日滿實業懇談會に於ては、滿洲國產業の開發に資し、惹いては日滿支經濟統制の一助となる樣又日滿親善關係日滿交驩の實際の現れとして兩國發展に寄與する所大なるものあるを信じ之をして極力有意義成功裡に終らしめたい

星野財政部總務司長談
日滿兩國提携の第一步は兩國が其實体を充分に理解し、且つ充分なる智識を涵養することにある今回の日滿實業懇談會に於ては滿洲國財政、金融及び日滿貿易に最も關係ある關稅問題に就いて充分に懇談協議し、日本實業界の希望要求も充分に聽取したいと思ふ

滿洲に於ける建築に就て（八）
關東軍司令部　陸軍技師　原田廣

然るに現在は大工三分の一、石工六分の一、煉瓦工十分の一、左官十五分の一しか得られない狀況です。苦力は一日平均一萬人位要るのに現在は僅かに三、四千人しか居りません。之を緩和する爲には當局者一同辛苦して居りますがどうも日本人は生活の程度が高く從て勞銀に於て到底滿洲人に及ばないし冬期間工事を中止しますから若しも往復の旅費を計算に入れますと尙更滿洲人と競爭することは出來ないのであります、又滿洲人の職工は普通の建築に對しては充分間に合ふだけの技倆を修得して居りますし土工、苦力の体力の優れて居ることは到底日本人の及ぶところでは有りません然し此の事柄は或

策として將來に向て充分考へなければならぬ事と思ひます

結論

以上申上げました事を集約致しますと滿洲は大變寒い處では有りますが都會の建物は相當に立派でありまして設備も行屆いて居りますから案外住み良い處で有ります
兵營の建築には極力經費の節約に苦心して居りますが然し其の內容は防寒に衞生に決して不自由不便は有りません
滿洲の建築は防寒に煖房に凍害豫防に又經濟化するために幾多研究改善の餘地が有ります
建築の分量は本年陸軍、滿洲國、新京國都建設局、滿鐵、國家並に民間建築を合すれば恐らく四五千萬圓に達する事で有りませう將來とても當分此の程度を下らないで有らうと想像されます
建築材料は現在の樣な構造で忍ぶならば大体滿洲丈けで自給自足し得るかと思ひますが森林の伐採搬出及製材能力が著しく不足を示して居ります又今後生活程度の向上に伴ひ高級建築材料は年と共に輸入を希望するのでありませう
職工人夫は全滿到るところで恐しく缺乏を訴へて居ります只滿洲人は生活費が安くてすむ關係上勞銀は甚だ低廉で日本人の競爭を許さない程度であります

×

滿洲國は一日一日と健全な發達を見つゝあります、治安も大体に於て維持されて居ります此の上は滿蒙生命線建設の爲に多數日本から移住されんことを希望致します。永住せしむる移民に對しては住み良い家を造らねばなりません、建築に從事される方々は先づ滿洲の氣候風土等を觀察調査されて日本の將來の爲に御貢獻あらん事を御願申上ます、而し只漠然と何等の豫備知識もなく又從事する仕事の當もなく渡滿されることは生活上の危險が伴ひますから御勸め致し兼ねます
最後に我々陸軍建築に從事する者は技術官だけでも四百人以上居りまして文字通り東奔西走日夜を分たず活動し、時には戰鬪部隊と行動を共にし或は熱河百里の强行軍をなし或は匪賊の襲擊に銃を執り刀を握つて任務を全うした事も數々御座居ました、零下何十度の酷寒の日も物ともせず君國を想へばこそ挺身して工事の監督に立つ部下の人々を見ます度に涙ぐましい迄に感謝の念が沸いて參ります、不幸にして激務の爲め貴重な生命を失はれました人も御座居ましたが大体元氣旺盛で東洋の平和と樂土の建設の爲めにいそいそとして働いて居ります
（終り）

珠玉を碎く（八十六）
吉井勇　（高根秀浩畫）

冬の湯の宿（三）

英一と露子は新井の門を出ると、川に沿ふて二三十步步いてから、修善寺の門の前のところを虎溪橋の方へ折れて行つた。川の中に湧き出してゐる、弘法大師が獨古を投げたといふ傳說から、獨古の湯と名付けられた溫泉には、唯粗末な覆かこひが取り殘されたやうにあるだけで、誰の人かげも見られなかつた。
「寒いね。もうすつかり冬だなあ」
虎溪の橋を渡りかけると、英一はさう呟くやうにいつたが、露子は何にもいはずに默つてゐた。彼の女には去年日本劇場に蔦之助が

役の補導として出演した時に、自分の演つた岡本綺堂氏の名作、『修善寺物語』中の桂の役が思ひ出された。岩の上を飛んでゐる鶺鴒の姿が冬寂びてゐて憐れに見えた。
橋を渡りきつてしまふと、そこには蜂蜜や椿油や雁皮紙などを賣る店があつて、そこを通り過ぎて左に曲がると、藝者家や料理屋の軒燈が目に附き出して來た。球突き屋や射的の店などもそこには三四軒、客待ち顏に開かれてゐた。が、こんなにからりと空の晴れた日だといふのにそこらには散步をしてゐる人の姿も見られないで、白々と乾いた路が遠くまで續いてゐた。
「ほんとにずゐぶん寂しいわね。何處の家でもあんまりお客がないんでせうか」
露子は不圖思ひ出したやうにいつた。
「うん、ないらしいね。兎に角世間はずゐぶん不景氣らしいから」
「さうねえ……。しかしあんまりお客がない方があたし達に取つちやあ氣安くつていゝわ。これで菊屋の小倉さんがゐるの、新井に唐澤さんがゐるのなんて、劇場でも巾の利く大株主連中が來てゐるとして御覽なさい。あたし達からうやつて呑氣に散步なんぞしてゐられないし、あたしなんか方々へ御機嫌伺ひに行くんでおちおちしてゐることも出來やしないわ」
「うん、だから僕達に取つちやあかうして客のゐない時の方が有難いよ」
そんな話をしてゐるうちに、二人は遊園地の山の方へ登る坂道のところまで來た。そこには所謂劇場といふ小屋があつて、今夜から三日間興行するといふ活動寫眞の看板が出てゐた『嵐の孤兒』だとか『紫頭巾』だとかいふ字が赤い圈點附きで書かれてあつた。
「あゝ、こゝね、劇場つていふのは……」
「劇場……。成程、修善寺劇場と書いてあるね」
「え、しかしこゝに團升さんなんぞが來たことがあるんですつて……」
「さうかい……」
二人はそんなことを話し合ひながら、その劇場の前を通り過ぎて、可なり急な坂道を登つて行つた。

八月大安　十月十六日　月曜　四日　廿三日　壬子　佛滅　定　畢宿
●一白の人　同情の念加はりて業績も優良の結果を呈す　乙と丙と辛が吉
●二黑の人　全力を盡して邁進せらるれば目的を達成す　壬と癸と寅が吉
●三碧の人　進まんとするも抑えらるゝ事情起るべき　乙と丙と癸が吉
●四綠の人　日は高きも宿を求めよ先を急げば暗に迷ふ　乙と丙と庚が吉
●五黃の人　人を疑はず意見を許容して之に從ふがよし　壬と癸と丑が吉
●六白の人　他より見捨てられぬ樣眞實を盡して幸あり　丙と丁と寅が吉
●七赤の人　一事に事を企て他に乘ぜられぬ用心が第一　丙と丁と癸が吉
●八白の人　地位の向上利潤の獲得を見るべき大幸運日　壬と癸と丑が吉
●九紫の人　くよくよ物を案ぜず鬱氣を散じて時を待て　乙と申と丑が吉

匪賊白晝城内に現れ警官隊と交戰遂に捕はる
日滿兩國警官隊の完全な連絡奏効
賊自らホールドアップ

十三日午前十一時頃新發屯滿洲國大同自治會館西方に拳銃所持の匪賊二名徘徊中を巡邏中の滿洲國巡警が發見し急を大經路署に報じ應援を求め賊を追跡したが、賊は警官隊に向け發砲し、警官隊も又これに應戰したゝめ附屬地に向け逃走中を新京署員が發見直に本署に急報非常召集を行ひ、武裝警官隊を組織し新發屯並に附屬地線外に警戒線を張り、賊の前方を遮つた、この際一名は逃亡、向背に警官隊をうけた賊は逃げ場を失ひ寶山町裏煉瓦工合宿陳振聲方に逃げ込んだ處を日滿警官が包圍したため賊はかなはじと所持の拳銃を地上に投げ捨て兩手を擧げ無抵抗を示し戸外に現れ拳銃は新京署に、犯人は滿洲國巡警の手に捕縛され本署に引致した、右犯人は金煥共（二九）と判明、殘る共犯趙大個子（三〇）は重圍を破り逃走中を城内英國醫院胡同で滿洲國巡官の手に逮捕された

李軍集結を終り
多倫奪回の猛攻開始

（奉天十三日發國通）多倫攻撃の李守信軍は十一日三座山に集結を終り多倫奪回の猛攻撃を開始した

黄の辭職說無根
蔣との交渉圓滿進捗
二十日頃までに北上の豫定

（上海十二日發國通）最近黄郛が上海にあつた家族を莫干山に避暑せしめたに對し右は黄郛は近頃將來に於て辭職せんとする前提かの如く一般に噂されてゐるが、之は全く事實無根で家族は避暑が濟めば直ちに上海に引返す豫定であると

尚ほ黄郛と蔣介石の打合せは頗る圓滿に進捗し、黄郛は來る二十日頃迄には北上する筈である

馮、張家口を出で泰安に赴く

（天津十三日發國通）本朝の大公報に依れば馮玉祥は泰安に赴くに決し十三日夜特別列車で張家口出發、十四日朝宋哲元に送られて北平通過、十四日夜天津通過南下すべしと報じてゐる

宋、蔣兩氏
張家口に入る

（天津十三日發國通）宋哲元蔣伯誠は昨日正午馮玉祥以下の旺んな歡迎裡に張家口に到着した

北寧全線
運行準備完了

（天津十三日發國通）北平よりの第一回直通列車は午前五時五十分北平發山海關に向ふ筈である、尚北寧線唐山、山海關間も準備萬端昨十二日を以て完了本十三日より正式開通の運びとなり、その第一次列車は午前五時唐山より山海關に向ふ

湯玉麟
軍費調達に成功

（奉天十三日通訊通）湯玉麟は天津で軍費調達に成功し愈々十六、七日大閣鎮を出發し察哈爾に向け出動を開始することゝなつた

皇后陛下の御慶事に關し
湯淺宮相正式發表

（東京十二日發國通）本日塚原侍醫拜診の結果皇后陛下には御懷姙五ヶ月に亘らせられる事確實と拜されるので、宮内省では午後二時湯淺宮相の談で左の如く正式發表をなした

皇后陛下におかせられては御懷姙五ヶ月にあらせられ、御經過至極御順調と拜し奉る

尚は御内着帶式は二十四日の御豫定であるが多少變更を見るかも知れない

丸崎上等兵
匪賊討伐中負傷

吉林憲兵分隊丸崎上等兵は十一日盤石方面に向つた討伐隊に從軍したが途中有勢な匪賊と遭遇、猛烈な交戰を續けたが途に敵の一彈のため右大腿下膊部に貫通銃創を負ひ十二日午後九時發列車で後送され直ちに新京衛戍病院に收容された

無法な邦人
醉漢

十三日午前零時五十分頃市内三笠町朝鮮料亭批現[?]主の妻朴英俊が我家の表口で納涼中折から通りかゝつた内地人の一泥醉者が矢庭に朴英俊を毆打暴行を働き逸早く何れへか逃走した、屆出に接した日本橋派出所で調査を行つた處右は以前も斯うる暴行をなした形跡ある元飛行隊第〇〇隊に居た者で西公園附近に居住してゐる中崎某と目星をつけ目下行方捜査中である

執政府奥庭に
滿洲の名木を集める
村田逍遙園主が心血を注ぎ
初秋美の極致展開

溥執政は日常庭園を散策し植物を愛することが府内における唯一の樂しみであるが過般來新京吉野町逍遙園主村田清一氏に下命、豪壯な造園の工事中で村田氏は身に餘る光榮として心血を注ぎ滿洲國産の凡ゆる名木を集め奇岩溪流の間に配しまに最も雅趣に富む日本風の亭二個を建て濃緑の間に百花繚亂たる色彩を點綴して迫らんとする初秋美の極致を展開せしめてゐる、この奥庭を造園した村田逍遙園主は語る

執政府から造園の御下命を受け光榮この上なきことゝ存じ自から身を淨め府内出入の者か等も滿山の使用人中より特に嚴選して仕事にかゝつたがこの程漸く完成しました、仕事中執政もよく見物にお見えになりましたが我々汗みどろになつて働いてゐる者にいろ〱と御言葉を賜つたのみか時々菓子を賜ひまして執政は峨々たる奇岩々上に建てた蕭洒たる亭に椅子やテーブルをお備へになり此處から全市を俯瞰されることが唯一のお樂しみかと拜察してゐます、自分としても全能力を擧げて造園したため自信は持つてゐますが執政がお氣に召せば此上なき光榮と思つてゐます

レッテルに
不穩文字

（安東發）安東興隆街中市路廿一の復興和罐頭食品製造廠の發賣にかゝる果實の罐詰類に貼布してあるレッテルの一部に「喪失政府の利權を回復するため何卒一般君の御愛用を乞ふ云々」との不穩文字が印刷されてあるのを發見した安東憲兵分隊では十一日同製造廠主某を出頭せしめ取調べた處、單に購買慾を唆るために記入したもので惡意からでたものでないこと判明したのでレッテル全部を直ちに廢棄せしめ今後を戒めた後歸宅させた

五、一五被告に
重刑を課するとは事實か
海軍側辯護人質問

（横須賀十二日發國通）海軍側五、一五事件の辯護人並に特別辯護人は十二日午前の公判が終るや横須賀軍法會議樓上會議室に海軍省鹽見首席法務官並に山本檢察官に面會を求め、此席に髙須判士長、洪法務官立合ひの上辯護人側より去る十日大審院檢事局で陸海軍司法三省當局の協議會を開き五、一五事件の被告に重刑を以て臨む方針を決定したるは事實であるか、若し事實とすると重大問題で我々辯護人として默過出來ずとて當局の釋明を求めた、鹽見法務官は其事あらば一應上司に相談して適當な處置を執り度いと思ふと答へたが問題の成行きは重大視されて居る

五、一五事件
海軍公判

（横須賀十二日發國通）五、一五事件海軍公判は珍らしく定刻に遅れ午前八時四十分開廷され村山少尉熱辯を振ひ正午休憩後續開、午後三時五十分閉廷された

佛教講演會
十五日夜太子堂

十五日午後七時半から祝町太子堂で同町西本願寺の主催、滿鐵社會係後援の佛教講演會がある、講師は京都帝大教授龍谷大學教授羽溪了諦師主題は「佛教の原理と實踐」一般の參聽を歡迎すると

『克勤克儉』を旗印に
十年禁酒會生る
首相の旗表額に因んで

齋藤首相は組閣以來禁酒し自力更生の常道を全般的に『照示』し名實共に非常時方針の徹底を期してゐるが、過般石川縣河合谷禁酒村、長野縣三穗禁酒村に「禁酒興國」「克勤克儉」の旗表額を授與して大いに民心作興の一助とした

浮華奢侈の風は浸潤しなかつたが生活の豐かなるに任かせ自然勤勞心を失ひ飲酒遊惰に馴致されて何時の間にか經濟上の破綻を生み、最近村役場を中心の疑獄事件が頻發したので村民は遂に覺醒時代を生んだのである、即ち郷土愛に燃ゆる在郷軍人會長豫備歩兵少尉伊藤彌一郎、現助役の令息堀籠繁治氏等が蹶起し舉村十ヶ年禁酒會を組織して冠婚葬祭の虚禮を全廢し

『朝夕』にて勞働を二時間延長して粗食に甘んじ齋藤首相の所謂「克勤克儉」を旗印に精進する事を誓約實行に着手したと

故武藤元帥の遺髪を捧じ
辰巳少佐歸滿の途に

（東京十二日發國通）故武藤元帥の遺骸に付添つて來た關東軍辰巳少佐は遺髪を捧じて本日午後一時東京驛發歸滿したが滿洲に元帥の墓を設けるか神社を建てる模樣である

轉心の河上博士
正式に控訴す

（東京十二日發國通）河上博士は去る八日懲役五年の實刑を言渡されたが、轉心の聲明も空しく、十二日午前右刑を不服として正式に控訴の手續を執つた

所此の程に至り東北の一隅から禁酒村の曙光が輝き出し、又僅々一個組が一つ増加した、宮城縣黒川郡吉田村は七方里の尨大な面積を擁し村有林四千町歩の寶庫を有する山村で交通に惠まれないため都會の

第十回彩票
あす抽籤發表
さて頭彩は？？？

あす、十四日は夥しい人々が壽命を縮めるほどに待ち焦れてゐる

『彩票』の抽籤日である例によつて午前九時新京城内商務會で抽籤が行はれるが今度のが第十回であと殘り二回で水災賑恤彩票は終了することゝなつてゐる、先にこの彩票の成績の良かつたに鑑み、何かの名目で更らにその發行をつゞけるやうな噂はあつたが果してどうか今の處はあす抽籤の

『九月』の十四日と十月の十四日の二回、一回に一萬圓宛もつた福の神が二人訪れて來て誰かにこれを授けて行く譯である、諸子今度の福運はどこへ？

日本陸軍の
世界に冠絶せるは人の和
國防省參謀語る

日本陸軍の研究に特派されたドイツ國々防省參謀オット中佐は歩兵聯隊に籍を留め熱心に勉學中だつたが今回一ヶ月の豫定で我駐滿部隊を慰問傍々視察に來滿した、ビスマルクの再來の如き風貌の氏を列車ホテルに訪へばくの如く語つた

大戰後ドイツは四圍の國境を武裝せる列強により虎視眈々として監視され、假裝の平和である、充分に制限されたドイツ陸軍は屈辱に堪え兼ねてゐるが東洋の支那日本を訪れ、初めて故國で味はひ得ぬ國際愛に感激し得た一ヶ月間の東京滯在中は參謀本部の御厚意により日本陸軍の組織、技術等を遺憾なく研究させて貰つた豐橋では日本將兵と寢食を共にし大和魂の眞髓を事毎に体驗した、日本陸軍の世界に冠絶せるは一に人の和にあるを看過し得なかつた駐滿部隊が炎暑と闘ひ滿東平和の維持に當つてゐる姿は我等軍人ならでは感知し得ぬ尊さに打たれる、此の世界平和への貢獻を解し得ぬ聯盟の態度は解し得ない、滿洲國は大いに日本の使命を論じて非常に愉快だつた昨日熱河長城方面の空中旅行から歸京したが滿洲の沃土の豐饒にして建國の活力に躍動してゐるのは頼母しい、新京の如きは建設に燃ゆるムッソリーニの都ローマを聯想させる

尚氏は近くハルビンを訪れ九月初旬日本へ歸還、十二月故國へ旅立つ筈であるが歸國後は參謀本部宣傳班長の席に就くと豫想されてゐる

肉彈相搏つ
學生相撲盛況
今夜新京神社で

學生角力界の雄、拓殖大學相撲部鮮滿遠征軍は既報の如く鮮滿各地の試合に斷然と勝し哈爾賓見學に赴いてゐるが今十三日午後三時二十分着列車で新京に引返し擧て新京相撲部と聯盟で準備を整へた新京神社境内の土俵で新京斯界の撰拔選手と覇を爭ふことゝなつてゐる、拓大の選手は

學部三年　委員　頴川　松次
學部三年　小松　芳男
學部二年　委員　中川　徳義
學部二年　青木　重信
學部一年　委員　阿部　正雄
豫科一年　城崎　將雄
豫科一年　白山　辰雄

魔術や水藝應用の
舞踊浦島と龍宮
まるでお伽の國に遊ぶやうな
天勝得意中の得意藝

世界的に有名な松旭齋の宗家魔奇術界の女王天勝嬢を中心の門下數十花の如き美人軍がいよ〱十五日から三日間長春座で

『開演』と決定、白熱的の絢爛、氣證にその初日を待望されてゐる、三年ぶりのお目見得とて三十三年度新作を齎しての封切りといふのであるから無理でない今度上演する主なる新番組は天勝の大小魔奇術兩部邦彦作お伽歌劇チュウ〱鼠の娘子軍總出演、一千圓懸賞で秘密探索のウォンダフルボックスを天勝、人か魔かと云はれる超人的妙技松岡ヘンリーの空中大冒險曲技、天勝が中心となつて美少女群の魔術水藝應用新舞踊浦島と龍宮、その他に寸劇、獨唱、ダンス、體技、ヴァクニア嬢の日本舞踊等々面白いものばかりで夏宵の疑かいのを

『恨む』やうであると因に入場料は、特等二圓、一等一圓七十錢二等七十錢といふ低廉である

トランク詰
美人殺犯人
我警察犯人宅を嚴戒中

（上海十二日發國通）トランク詰美人殺し犯人パトリック・レメディオス（父ポルトガル人母日本人）に關しポルトガル領事館では證據薄弱を理由に逮捕許可證を交付しないため有力容疑者を前にして日本總領事館警察署は犯人を逮捕する事が出來ず、事件は十四日迄持越される事になつた、犯人宅には刑事隊嚴重警戒中である

安東地方議長
高橋貞一氏

（安東發）大阪市南區三休橋詰勝森病院に於て病氣療養中であつた安東市場通り逸歷商會全滿米穀商組合長、安東地方委員議長、商工會議所常議員高橋貞一氏は十一日午前六時遂に食道狹窄症にて死去せる旨十一日入電があつた享年六十四

馬詰駿太郎氏

（東京發）日本飛行倶樂部常務理事馬詰駿太郎氏は腎臓病にて十日午後五時死去した、享年六十

奉俱勝つ
對日滿實業
5―0

（奉天十二日發國通）五ヶ年ぶりに待望された奉天日滿實業團對奉天倶樂部野球戰は十二日午後四時十分峰谷總領事の始球式に開幕、奉倶先攻、戍松（球）渡[?]、尾崎、岡田（壘）四氏審判のもとに開始、結局五對零で奉倶勝つ、閉戰六時十五分

奉倶	1	0	0	2	1	0	1	0	0	5
奉實	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

中等野球爭覇
明石大勝
對慶應戰
6―0

中等野球第二日明石中學對慶應商工戰は十三日午前九時十五分明石先攻で開始、慶應の攻撃及ばず結局六對零で明石大勝す、閉戰十一時十五分

浪華勝つ
對盛岡戰
12―3

盛岡商業對浪華商業戰は盛岡先攻で正午開始十二對三で浪華商業勝つ